

## 事業の概要

十勝川は、その源を大雪山系の十勝岳に発し、山間峡谷を流れ、十勝ダムを経由して十勝平野に入り、広大な畑作地帯を流下しながら佐幌川、芽室川、美生川、然別川等の多くの支川を合わせて、人口・資産が集積し、流域最大の市街地である帯広市に入ります。その後、急勾配である音更川及び札内川、利別川等を合わせ、低平地に広がる畑作地帯を流下し、豊頃町において太平洋に注ぐ、幹線流路延長156km(全国17位)、流域面積9,010km<sup>2</sup>(全国6位)の一級河川です。

十勝川流域は、大雪山国立公園をはじめとして、針葉樹林や針広混合林、氷河期の遺存種として知られるケショウヤナギ、湿原群落等の植物相があります。河川は、サケの遡上やシヤマモの産卵といった魚類の繁殖の場となっています。また、流域の水環境はタンチョウの営巣地・採餌場であり、ハクチョウ等の渡り鳥の中継地でもあります。そのような多様な動植物が生息・生育する自然との調和を図るため、流域の調査を行い事業を進めています。

十勝川水系では、「強靱で持続可能な国土の形成」の目標の下、流域で暮らす人々の安全・安心を確保するとともに、農林水産業・観光等を担う「生産空間」を支えるため、以下の各事業を推進します。

## 河川事業

十勝川流域では、平成22年9月策定の「十勝川水系河川整備計画」(平成25年6月一部改訂)に基づき、洪水を安全に流下させることができるよう、堤防等の整備や河道の掘削などの治水対策を計画的に進めてきました。また、平成27年の茨城県鬼怒川での堤防の越水被害を受け「水防意識社会再構築ビジョン」が策定され、越水被害軽減対策を行ってきました。

さらに平成28年からは、十勝管内に大きな被害をもたらした台風災害を踏まえた「北海道緊急治水対策プロジェクト」に基づき、ハード対策として災害防止を図るための河道掘削を緊急的・集中的に実施するとともに、防災情報の提供や日常的な訓練といったソフト対策を一体のものとして事業を進めており、今年度もプロジェクトを引き続き展開していきます。また、河道掘削により発生する土を被災した農地の復旧に活用する取組を継続します。

併せて、堤防や樋門などの河川管理施設の機能を保持するため、堤防の除草や点検、樋門の整備などの維持管理を行っていきます。

## 砂防事業・大規模土砂災害への取組

砂防事業は、洪水時における土砂流出による災害を未然に防止することを目的としています。戸鳥別川では土砂流出の抑制・調節を図るための砂防堰堤及び床固工群の整備を行っており、今年度も砂防施設の整備を実施します。

大規模土砂災害への取組として、土砂災害防止法(一部改正)に基づき、河道閉塞や雌阿寒岳、十勝岳東麓の火山噴火に起因する土石流などを想定した緊急調査のための訓練を行い、市町村に対しては、住民の避難のために必要な土砂災害緊急情報を通知します。

## ダム事業

十勝川上流の十勝ダムは、洪水調節と発電を目的として、昭和59年に完成した多目的ダムです。また、札内川上流の札内川ダムは、洪水調節と水道・農業用水の供給及び発電等を目的として、平成10年に完成した多目的ダムであり、今年で完成20周年を迎えます。

治水・利水機能を確保するためのダム管理に必要な施設の点検整備、観測・操作、流木処理などを行い、管理の充実を図ります。



### 十勝ダムの施設概要

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| 高さ      | 84.3m                     |
| 長さ      | 443m                      |
| 体積      | 3,715,000m <sup>3</sup>   |
| 総貯水容量   | 112,000,000m <sup>3</sup> |
| 貯水面積    | 4.2km <sup>2</sup>        |
| ダムの集水面積 | 592km <sup>2</sup>        |
| ダム形式    | 中央コア型ロックフィルダム             |

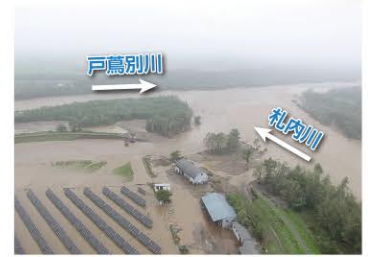


### 札内川ダムの施設概要

|         |                          |
|---------|--------------------------|
| 高さ      | 114m                     |
| 長さ      | 300m                     |
| 体積      | 770,000m <sup>3</sup>    |
| 総貯水容量   | 54,000,000m <sup>3</sup> |
| 貯水面積    | 1.7km <sup>2</sup>       |
| ダムの集水面積 | 117.7km <sup>2</sup>     |
| ダム形式    | 重力式コンクリートダム              |

## 平成30年度 治水事業の概要

| 事業別                              | 地区別等           | 事務所等                 | 事業の概要              |                          |
|----------------------------------|----------------|----------------------|--------------------|--------------------------|
| 河川整備事業                           | 十勝川上流、音更川、札内川等 | 帯広河川事務所              | 堤防整備、河道掘削、堤防天端舗装等  |                          |
|                                  |                | 十勝川下流、利別川等           | 池田河川事務所            | 河道掘削、樋門改築、堤防天端舗装等        |
|                                  | 河川維持修繕         | 十勝川水系                | 帯広河川事務所<br>池田河川事務所 | 堤防管理、水閘門等維持管理、高水敷伐開、河川巡視 |
|                                  |                | 河川工作物関連<br>応急対策      | 十勝川水系              | 帯広河川事務所<br>池田河川事務所       |
| 堰堤維持                             | 十勝ダム           | 帯広河川事務所<br>十勝ダム管理支所  | 施設点検・補修、設備更新等      |                          |
|                                  | 札内川ダム          | 帯広河川事務所<br>札内川ダム管理支所 |                    |                          |
| 砂防事業                             | 砂防事業           | 十勝川水系<br>(戸鳥別川)      | 帯広河川事務所            | 堰堤等                      |
| 災害復旧等関連緊急事業<br>(北海道緊急治水対策プロジェクト) | 十勝川            | 帯広河川事務所<br>池田河川事務所   | 河道掘削               |                          |



堤防決壊(札内川)



河道掘削(十勝川)



戸鳥別川2号砂防堰堤(平成29年度完成)

# 都市水環境整備事業

十勝川流域では、良好な河川環境、景観を保全するための取組を行っています。

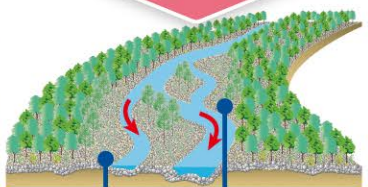
特に札内川は、礫河原を必要とした多種多様な動植物が生息・生育しているとともに、レジャーによる河川利用も盛んであり、流域の住民にとって愛着あるかけがえのない水辺として親しまれています。

しかしながら、近年、河道内の樹林化が著しく、かつて河道内で広く見られた礫河原が急速に減少しており、氷河期の遺存種であるケショウヤナギの生育環境の衰退が懸念されています。一方、渡り鳥の繁殖地である礫河原は、十勝川水系の河川性鳥類の生息地としても重要なものとなっています。

このため、ケショウヤナギの生育環境の保全に加え、札内川特有の河川環境・景観を保全するため、流路変動などの河川のかく乱リズムを復活させる取組を行い、礫河原の再生や川の更新環境の回復を図ります。



## 取組実施



- ・流路変動や河床かく乱による礫河原再生
- ・礫河原依存種の世代交代

## 平成30年度 都市水環境整備事業の概要

| 事業区分等      | 地区別等     | 事務所等    | 事業の概要 |
|------------|----------|---------|-------|
| 総合水系環境整備事業 | 十勝川水系札内川 | 帯広河川事務所 | 自然再生  |

川へ行くころ！ 川を楽しもう！



川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等、川に関する情報を効果的に発信するとともに、地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたび北海道」プロジェクトを推進します。



ジュエリーアイス(十勝川河口)